

(一社) 日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会  
第 69 回水化学管理分科会 (P11SC) 議事録

1. 日時 2025 年 4 月 11 日 (金) 13:30~15:30

2. 場所 Webex による Web 会議

3. 出席者 (順不同、敬称略)

(出席委員) 河村 (主査)、室屋 (副主査)、平幹事、中野、杉野、梅原、大橋、岡田、  
高木、長瀬、端、松永 (鈴木委員代理)、莊田 (13 名)

(常時参加者) 宮重、遠藤、後澤、菅田、市橋、中浜、宮永、長嶺、山崎、前田<sup>記</sup> (10 名)

(オブザーバ) 西村 (1 名)

4. 配付資料

【P11SC69-0】 第 69 回水化学管理分科会議事次第

【P11SC69-1】 第 68 回水化学管理分科会議事録案

【P11SC69-2】 標準委員会コメントによる水化学指針改定案

【P11SC69-3-1】 標準委員会 議事録

【P11SC69-3-2】 SFP ほう素濃度コメント対応方針

5. 議事

(1) 本分科会の成立について

宮重幹事代行より、委員総数 15 名に対し出席委員は 13 名であり、開催定足数 (10 名) を満たしていることが確認された。

(2) 第 66 回水化学管理分科会議事録の確認

宮重幹事代行より、資料 P11SC69-1「第 68 回水化学管理分科会議事録(案)」について確認依頼があった。分科会終了までに出席者からコメントはなく、承認された。

(3) 各作業会からの報告について

1) BWR 水化学管理指針作業会

宮重常時参加者より、資料 P11SC69-2「標準委員会コメントによる水化学指針改定案」に基づき、3/5 に開催された第 99 回標準委員会におけるコメントの対応方針について確認し、より分かりやすい記載にすべく協議した。分科会終了後に学会事務局と標準委員会およびシステム安全専門部会のそれぞれ三役に対する修正案の説明方法や今後の進め方について調整することで合意した。

## 2) PWR 水化学管理指針作業会

前田常時参加者から、資料 P11SC69-3-1「標準委員会議事録」に基づき、3/5 に開催された第 99 回標準委員会における“加圧水型原子炉一次系の水化学管理指針”改定原案中間報告ならびに“加圧水型原子炉二次系水化学管理指針”の改定趣意書の審議結果について紹介があった。

続いて、前田常時参加者から 2/6 システム安全専門部会においてご指摘のあった SFP 水のほう素濃度の取扱い（制御値/制限値）について、資料 P11SC69-3-2「SFP ほう素濃度コメント対応方針」に基づき、回答方針を説明した。制御値とする理由の具体的な記載（燃料取替時の炉心の未臨界を確保するためにほう素濃度を制御すること、この指針の定義に照らし合わせて制御値が妥当であることを丁寧に説明する方針を確認し、コメント対応一覧表に反映し、システム安全専門部会前に個別にコメント者に対して説明することとした。

## (4) その他

次回の分科会は 5/12（月）13:30~ Web 会議とすることで合意した。

以上